

確認種一覧

〔環形動物門〕

1. ミズミミズ科の一種 *Naididae* Gen. Sp. (ミズミミズ科)
2. イトミミズ科の一種 *Tubificidae* Gen. Sp. (イトミミズ科)
3. ミミズ目の一種 *Oligochaeta* Fam. Gen. Sp. (科不明)

〔節足動物門〕

4. フタスジモンカゲロウ *Ephemera japonica* (モンカゲロウ科)
5. アカマダラカゲロウ *Ephemerella rufa* (マダラカゲロウ科)
6. コカゲロウ科の一種 *Baetidae* Gen. Sp. (コカゲロウ科)
7. ハグロトンボ *Calopteryx atrata* (カワトンボ科)
8. シオカラトンボ *Orthetrum albistylum speciosum* (トンボ科)
9. シマアメンボ *Metrocoris histrio* (アメンボ科)
10. ヒゲナガカワトビケラ *Stenopsyche marmorata* (ヒゲナガカワトビケラ科)
11. ニンギョウトビケラ *Goera japonica* (ニンギョウトビケラ科)
12. コカクツツトビケラ *Lepidostoma japonica* (カクツツトビケラ科)
13. ホソバトビケラ *Molanna moesta* (ホソバトビケラ科)
14. ニッポンホソカ *Dixa nipponica* (ホソカ科)
15. キリウジガガンボ属の一種 *Tipula* sp. (ガガンボ科)
16. ミズムシ *Asellus hilgendorfi* (ミズムシ科)
17. ヌカエビ *Paratya compressa improvisa* (ヌマエビ科)
18. ミナミヌマエビ *Neocaridina denticulata denticulata* (ヌマエビ科)
19. アメリカザリガニ *Procambarus clarkii* (アメリカザリガニ科)

〔軟体動物門〕

20. カワニナ *Semisulcospira libertina* (カワニナ科)
21. サカマキガイ *Physa acuta* (サカマキガイ科)
22. マシジミ *Corbicula leana* (シジミ科)

〔脊索動物門〕

23. アズマヒキガエル *Bufo japonicus formosus* (ヒキガエル科)

確認種による評価：

今回確認した種の多くは富栄養環境に多く出現する種であった。

但し、採集地点によってはトビケラ類が優占しているところもあり、水中の容存酸素は十分確保されていることが示唆される。

要注意外来生物であるアメリカザリガニをはじめ在来種と競合するサカマキガイ、本来の分布域ではなく持ち込まれたものと考えられるミナミヌマエビ等が確認されており、今後の対応に留意する必要がある。

出現種の生息環境から見ると、砂質の強い砂泥質底に生息するホソバトビケラやフタスジモンカゲロウ等が確認された。甲殻類は総じて水路中に生育している植物の根やコケ類の間隙中に多数が確認された。

アズマヒキガエルの幼生（オタマジャクシ）も確認されたが、水路が両岸ともコンクリートで護岸されているため、上陸できるものは少ないと推察される。



4.フタスジモンカゲロウ (幼虫)



6.コカゲロウ科の一種 (幼虫)



7.ハグロトンボ (幼虫)



10.ヒゲナガカワトビケラ (幼虫)



11.ニンギョウトビケラ (幼虫) (巢)



12.コカクツツトビケラ (幼虫と巢)



13.ホソバトビケラ (幼虫) (左: 巢上面, 右: 巢下面と虫体)



14.ニッポンホソカ (幼虫)



15.キリウジガガンボ属の一種



16.ミズムシ



18.ミナミヌマエビ



19.アメリカザリガニ



20.カワニナ



21.サカマキガイ



22.マシジミ